



## ．．．．． 南区の自然の魅力 ．．．．．

南区は都市と自然の調和が取れたまちです。区中央部には「木もれびの森」があり、市民の手によって保全が図られているほか、「相模原麻溝公園」や「県立相模原公園」では、休日などには多くの人々が憩いの場として訪れています。このほか、区南部を流れる「相模川流域」には田園地帯が広がり、多くの自然が残されています。



【撮影場所】相模原麻溝公園

【撮影者】和泉 勝雄さん

【コメント】四季折々に気持ちしが和む場所です。

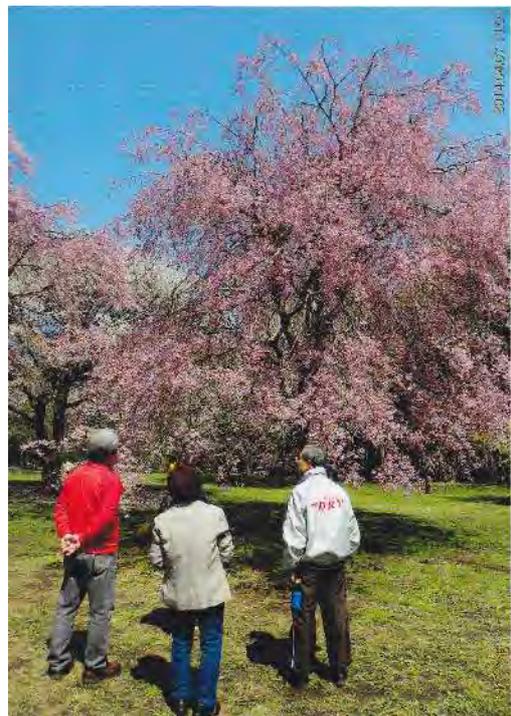
(撮影日 2014年7月16日)

【撮影場所】南区大野台8丁目 こもれびの森

【撮影者】和泉 勝雄さん

【コメント】毎年、桜の花の咲く時期になると案内したくなる場所です。

(撮影日 2014年4月7日)





【撮影場所】相模原麻溝公園

【撮影者】安彦 正男さん

【コメント】相模原麻溝公園の風景の写真。  
2012.5.5撮影 公園自体の優雅な  
景色とそこで遊ぶ来園者とのコントラスト  
に感動し撮影しました。この写真は「相模  
原っていいところがあるな～」と思える写  
真に仕上がったと思っています。題名は「  
人の集まる場所」です。

【撮影場所】相模原麻溝公園内菖蒲園

【撮影者】安彦 正男さん

【コメント】花菖蒲の蕾にとんぼがとまる写真。  
2012.6.10撮影 麻溝公園内菖蒲園での  
1コマです。花菖蒲の写真を撮影に来園したとき  
に、つぼみにシオカラトンボ(?)がとまったの  
を確認し、あわててレンズを向けた1枚です。花  
菖蒲の色、形とトンボの姿のマッチした様子が気  
に入っています。題名は、「勇姿」です。



【撮影場所】相模原公園「水無月園」

【撮影者】吉富 明德さん

【コメント】多彩な色合い、しなやかな花姿  
で訪れた人を錦絵の世界に誘う水無月園の  
花しょうぶたち。



【撮影場所】相模原麻溝公園

【撮影者】境 実さん

【コメント】撮影時期（2014年6月）

撮影した理由（目の前で孔雀が突然羽を広げて舞い始めました、恋の季節なのだろうか）

作品への思い（身近な南区にこんなに素晴らしい動物園があることを区民に知って欲しい）



【撮影場所】県立相模原公園

【撮影者】境 実さん

【コメント】撮影時期（2014年6月）

撮影した理由（心身共にゆっくりと楽しめる公園風景を写しました。）

作品への思い（花菖蒲が咲き、その艶やかさに誰の心もウキウキ。）

【撮影場所】南区磯部

【撮影者】蔵方 和世さん

【コメント】冬の日、大山をシルエットにして夕日が沈むころ、水面を染めて静かに流れる相模川の夕景。南区の私のイチ押しの風景です。





【撮影場所】相模原麻溝公園隣り

女子美術大学横

「横浜水道みち緑道・トロッコ道」

【撮影者】猪俣 達夫さん

【コメント】撮影時期：2014年1月4日

撮影した理由：1887（明治20）年、我が国最初の近代水道として敷設された水道みち。敷設にあたってはトロココレールを敷き、大規模な土木工事のもと完成。今でも現役として横浜市へ生活水を

運んでいる道が、相模原市の遊歩道として共用しているのは意義深いと思われる。

作品への思い：この場所は津久井の道志川と相模川との合流点から横浜野毛山浄水場まで44キロメートルを自然流下方式で運んでおり、真っすぐな道がどこまでも整備され、トロッコ道の面影をとどめる、南区の地域財産として残しておきたい場所。

【撮影場所】相模原総合体育館横

「畑地灌漑用水路跡」

【撮影者】猪俣 達夫さん

【コメント】撮影時期：2013年11月14日

撮影した理由：1949（昭和24）年着工、戦後の食糧増産のため相模川から畑地灌漑用水路として引かれ1964（昭和39）年完成したが、高度経済成長時代を迎え東京方面からの人口流入に伴い周辺が宅地化され、その役割を終える。1970（昭和45）



年以降地下水路化し、上を遊歩道として市民に提供したが、撮影地付近は暗渠化されず昔のままに残されている。

作品への思い：戦後の食糧難から、近郊都市への急激な時代の変化を、この水路跡は静かに物語っており、歴史遺産として残しておきたい風景のひとつ。



【撮影場所】相模原麻溝公園

【撮影者】荻原 由貴さん

【コメント】満開の紫陽花が咲く、向こうには展望塔があり、ここからの眺めがとても素晴らしいです。

【撮影場所】県立相模原公園

【撮影者】荻原 由貴さん

【コメント】満開のコスモス畑の向こうには、芝生広場が広がり、緑の木々の中で、秋の1日を満喫できます。



【撮影場所】県立相模原公園噴水広場

【撮影者】荻原 雅子さん

【コメント】三方がメタセコイアの並木で、フランス庭園風に整備され、とても綺麗な噴水広場です。



【撮影場所】県立相模原公園噴水広場

【撮影者】荻原 啓二さん

【コメント】緑のメタセコイア並木を背景に、立ち上る噴水が映えて思わずシャッターを押しました。



【撮影場所】相模女子大・百年桜

【撮影者】荻原 啓二さん

【コメント】毎年、ここの百年桜と出会うのが楽しみで、今回は青空に映える百年桜を撮影しました。

【撮影場所】木もれびの森  
雪化粧（しだれ桜）

【撮影者】堀江 豊さん

【コメント】朝日を浴びた雪化粧の「しだれ桜」優雅な白無垢の花嫁姿を魅せてくれた。





【撮影場所】木もれびの森・春爛漫（しだれ桜）

【撮影者】堀江 豊さん

【コメント】春爛漫、姉妹の「しだれ桜」

毎年、周りではお花見、写真撮影等、木もれびの森は名所となり、憩いの場所になっている。後世に残る名所でありたい。

【撮影場所】南区新戸の桜並木

【撮影者】スイフティさん

【コメント】見ごろを迎えた桜並木の横を疾走する相模線の電車が颯爽と駆け抜けた。



**南区私のイチ押し写真大賞**

【撮影場所】南区磯部の相模川土手

【撮影者】スイフティさん

【コメント】土手の上には見ごろを迎えた桜並木、下にはスイセンの花が可愛らしく咲いていた。散歩するには清々しい一日だった。



**涼しいで賞**

【撮影場所】相模原麻溝公園

【撮影者】菊地 和久さん

【コメント】暑い日、木陰で涼むネコののんびり感に、こちらも癒される。



【撮影場所】相模原麻溝公園

【撮影者】菊地 和久さん

【コメント】踊り手と観客の楽しんでいる一体感の雰囲気がとても良かったです。

【撮影場所】木もれびの森

【撮影者】横田 信武さん

【コメント】雪の降った翌朝、木もれびの森を散歩しました。





「南区私のイチ押し写真」  
H26 年度応募作品発表



【撮影場所】木もれびの森

【撮影者】横田 信武さん

【コメント】木もれびの森でアオゲラのカップルに出会いました。

【撮影場所】新戸の相模川河川敷

【撮影者】美菜 三久さん

【コメント】4月中旬の相模川芝ざくらまつりの時に撮影しました。桜のピンクと青い空。犬も気持ちよさそうに風に吹かれていました。



【撮影場所】八景の棚（麻溝）

【撮影者】やまさん

【コメント】ドライブの途中、あまりに眺めが良く、思わずシャッターを切りました。



【撮影場所】相模原麻溝公園

【撮影者】かずしもさん

【コメント】子供の頃に遊びに来ていた場所で撮ってみました。



【撮影場所】南区大野台「木もれびの森」

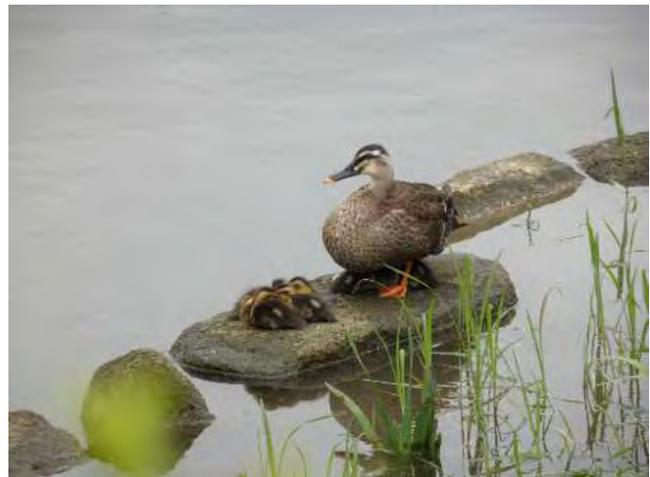
【撮影者】神岡 勇さん

【コメント】平成26年4月12日(土)  
木もれびの森へは20数年サイクリングそして森林内を歩き、2時間程で帰宅する、私のお気に入りのコースです。何年も観賞しましたが今年の桜は例年のない見事な開花でそしてバックの「青空」と「春紅葉」が彩りを添え更なる感動を頂いた木もれびの森の春でした。

【撮影場所】県立相模原公園  
水無月園(麻溝)

【撮影者】あひる隊長さん

【コメント】「かも」一緒にいれば暖かい。





【撮影場所】木もれびの森

【撮影者】伊藤 深里さん

【コメント】3歳の息子の遊び場として、お弁当持って行ったり、テント持って行ったり、ストライダー乗ったり、虫さがしたり、年間を通してよく訪れますが、やはりお気に入りの季節は春です。広い芝に一面の桜が見事です。

【撮影場所】相模原麻溝公園

【撮影者】岡 郁子さん

【コメント】あじさい祭りに出掛けたら、かたわらにリリー（百合）が「私を見て」を云わんばかりに開花していました。（平成26年6月14日撮影）



【撮影場所】木もれびの森

【撮影者】矢沢 静雄さん

【コメント】神奈川県美林100選にも選ばれているこの里山も市民にはなかなか認知されず「名前は知っていても行ったことがない」「何処にあるかも知らない」大方がこの程度だろうと思います。周辺の皆さんの中にも中央広場があることすら知らない方が多いような状況です。この写真を見ていただき「行ってみよう」という方が一人でもいらっしゃれば満足です。8月は「きつねのかみそり」が満開でした。





【撮影場所】相模女子大学 百年桜

【撮影者】木下 芳郎さん

【コメント】毎年百年桜を撮影していますが、今年は良かったので。  
(平成26年4月24日撮影)



【撮影場所】上鶴間本町4丁目

【撮影者】木下 芳郎さん

【コメント】美しい藤の花が上鶴間にありましたので。  
(平成26年4月7日撮影)

【撮影場所】林間公園

【撮影者】コマちゃんさん

【コメント】自然の雑木林の中にあるシニアの遊び場。腰をひねる、背中を伸ばす、腕を伸ばす、ぶら下がるなど、他の公園では見られない健康遊具が7種設置されており、シニアの健康づくりに楽しめる。隣には、高齢者が利用できる「東林ふれあいセンター」があり、サークル活動や健康づくりに利用できるシニアのためのスペシャル・スポット。





【撮影場所】木もれびの森

【撮影者】石渡 健太郎さん

【コメント】いつも学校の登校時に元気をもらっている、こもれびの森です！

【撮影場所】村富線と古山貯水池

【撮影者】小杉 貴美子さん

【コメント】夏の昼間に撮影。職場の休憩室から見えるこの景色は天気の状態で様々な表情を見せてくれる。眺めながら、朝は「今日も頑張ろう。」そして一日の終わりには心を癒してくれる私のお気に入りの場所です。皆様にも見せてあげたい所です。



【撮影場所】八景の棚より

新昭和橋を臨む

【撮影者】小杉 貴美子さん

【コメント】夏の夕方撮影。八景の棚より眼下に広がる畑の背後にアーチ状の新昭和橋と山々。空気もきれいで憩や安らぎを体感できる。日頃のストレスを解消したい方にイチ押しの場所を紹介したく撮影した。



【撮影場所】横浜水道みち緑道

【撮影者】庄野 真弓さん

【コメント】水道みちを自転車で通っていた時、綺麗に咲くコスモスを見つけました。秋晴れにグリーントワーとピンクのコスモス。爽やかな一日の思い出です。



【撮影場所】木もれびの森（麻溝台）

【撮影者】庄野 真弓さん

【コメント】大雪の翌日に撮影しました。陽の光が射し込み、白い雪が眩しかったです。静かな森に、葉から舞う粉雪の音と陽射しにシャッターを切りました。